

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和4年5月20日

学校名 東藤島小学校

校長氏名 竹内 恵美子

1 今年度の目標(学校の約束)

- ① ビオトープの環境・生息する生物・保護のための活動について学習します。
- ② 学校で節電・節水などを推奨し、省エネ・省資源に努めます。
- ③ 育友会(PTA)や地域と連携して、ゴミ減量やリサイクルに努めます。

2 取組内容

① 環境学習

- ・総合的な学習の内容に合わせて、東藤島小学校のビオトープの生態調査を基に、自然環境について学習し、生き物の多様性を理解します。
- ・4年生理科の内容に合わせて、ヘチマのグリーンカーテンを作ります。

② 省エネ・省資源

- ・学校の電気をこまめに消すことを校内放送で呼びかけます。
- ・手洗い場や教室に節電・節水を呼びかけるポスターを掲示します。
- ・可能な限り両面印刷や裏紙印刷を心がけ、省資源の意識を高めます。

③ 環境保全活動

- ・アルミ缶や古紙の回収を育友会や地域と連携して実施します。
- ・3Rについて学習します。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

①について

- ・総合学習でビオトープの生き物を観察し、人と自然、自分と地域社会とのつながりに関心を持ち、それらを尊重し大切にしようとする態度について体験的に学ぶ。

福井市学校版環境ISO 実施報告書

<p>学校名</p> <h1 style="text-align: center;">東藤島小学校</h1>	
<p>1 今年度の目標（学校の約束）</p> <p>①ビオトープの環境・生息する生物・保護のための活動について学習します。</p> <p>②学校で節電・節水などを推奨し、省エネ・省資源に努めます。</p> <p>③育友会（PTA）や地域と連携して、ごみ減量やリサイクルに努めます。</p>	
<p>2 取組内容</p> <p>① 環境学習</p> <p>・総合的な学習のSDGs 15「陸の豊かさを守ろう」11「住み続けられるまちづくりを」と関連させて、東藤島小学校のビオトープの生態調査を基に、自然環境について学習し、生き物の多様性を理解しました。また、ヘチマのグリーンカーテンを作りました。</p> <p>② 省エネ・省資源</p> <p>・SDGsの7「エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」13「気候変動に具体的な対策を」と関連させて、学校の電気をこまめに消すことや、節電・節水、資源ごみの回収をプレゼンテーションで呼びかけました。委員会活動を通じてポスターを掲示しました。</p> <p>③ 環境保全活動</p> <p>・アルミ缶や古紙の回収を育友会や地域と連携して実施しました。</p> <p>・SDGsの12「つくる責任つかう責任」14「海の豊かさを守ろう、」15「陸の豊かさを守ろう」と関連させて、3Rや5Rについて学習し、フードドライブを行いました。</p>	   
<p>★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）</p> <p>①について、学習でビオトープの生き物を観察し、人と自然、自分と地域社会とのつながりに関心を持ち、それらを尊重し大切にしようとする態度について体験的に学びました。</p>	
<p>3 見直し</p>	<p>【具体的効果】</p> <p>① 総合の時間に本校にあるビオトープについて、地域の方に聞き取りをしたり、環境に関する専門家をゲストティーチャーとして迎えてお話を聞いたり、生物調査をしたりしたことにより、ビオトープや生物や自然環境を、自分たちの手で守りたいという意識が育ってきています。</p>

②③学んだことを keynote にまとめ、他校や全校に向けて発信することで、環境に対する自分の意見をもつことができました。

【改善点】

・活動した様子を保護者や地域の方に広め、学校と地域とで、環境に配慮した生活の仕方を継続するように呼びかけていきたいです。